

令和3年度 作物栽培管理情報第8号

令和3年12月発行 大分県中部振興局 集落営農・水田畑地化班

1. 令和4年産麦 2. 生育期の管理作業（前編）

令和4年産麦は、11月中旬から播種され現在出芽期～3葉期を迎えています。播種後の排水対策及び栽培管理を適切に行い、初期生育の環境を整えましょう。

1) 排水対策 ～湿害回避は排水溝の整備から！～

(1) 排水溝整備の要点（図1を参考に）

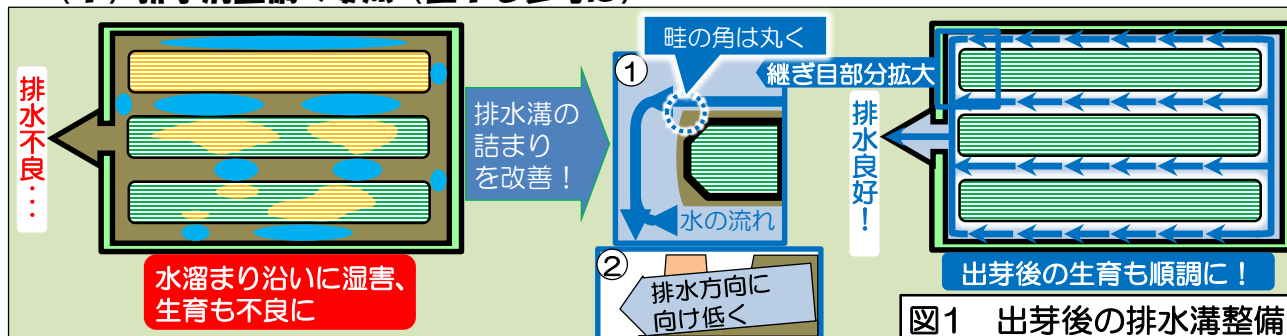


図1 出芽後の排水溝整備

(2) 栽培期間中の維持管理

崩れ・埋まり等が生じないように、収穫まで排水機能を維持する。

ポイント 湿害による生育不良を防ぐことが、収量・品質向上の第一歩です。

2) 出芽後の管理 ～麦の生育、雑草の発生～

(1) 踏圧・土入れ

- ①踏圧の 目的：茎数増加、耐寒(干)性向上、倒伏・凍霜害防止
 時期・回数：麦3～4葉期から茎立期の間に2回、生育過剰の圃場は1～2回追加実施
- ②土入れの目的：排水性・除草効果向上、霜からの幼穂保護、無効分げつ抑制、倒伏防止
 時期・回数：麦4葉期頃～茎立期までに2回程度、生育過剰の圃場は麦の生育状況に注意し追加実施

ポイント 栽培中の天候に合わせ、生育を調節しましょう。

(2) 麦生育期の雑草防除

(参考) 生育期除草剤の例 ※適用雑草の発生を見たらすぐ散布すること！

薬剤名	適用雑草・葉齢等					使用上の注意	散布時の注意		
	イネ科 スズメノ テッポウ	カズノコ グサ	広葉	ヤエ ムグラ	一年生雑草 カラスノ エンドウ タデ類		使用時期	使用量 /10a	希釈 水量
ハーモニー75DF ※カズノコグサ・タデ類 には10g使用	5葉期 まで	3葉期 まで	3～5葉 期まで	4葉期 まで	4葉期 まで	播種後～節間伸長前 ※カズノコグサは麦 1葉期～節間伸長前	5～ 10g	100L	1回
バサグラン液剤	3～6葉期まで					生育期、但し 裸麦：収穫90日前 小麦：収穫45日前 まで	100～ 200ml	70～ 100L	
アクチノール乳剤	6葉期ま で					穂ばらみ期まで	100～ 200ml	70～ 100L	

注意 散布前に農薬ラベルを確認し、散布後は機械の洗浄を徹底しましょう。

ポイント 除草剤散布と土入れと併せて行うことで、除草効果が向上します。

(3) 分げつ肥の施用

(参考) 施肥区分及び成分量（共通）※（内）は醤油用小麦の場合

①成分量（共通）

成分量 (kg/10a)	基肥	分げつ肥	穂肥	(実肥)	計
窒素 (N)	5	2	3 (5)	(6)	10 (16)
リン酸 (P ₂ O ₅)	8	0	0	(0)	8
カリ (K ₂ O)	5	1	2	(0)	8

②施用量 硫安で10kg/10a

③施用時期 麦3～4葉期

ポイント 生育の遅い圃場こそ、分げつ肥を確実に施用しましょう！

お問い合わせ先：電話097-506-5791

ホームページ：http://www.pref.oita.jp/soshiki/11604/saibaikanrizyouhou.html